

はじめての在宅歯科医療②(歯科訪問診療における歯科衛生士の役割)

※ 都道府県会に提出される場合には、氏名等を入力し黒字でお答えください。

() 歯科衛生士会 会員番号

名前

やってみよう口腔健康管理の演習



e ラーニングでの学習を基に、事例に対してどのように口腔健康管理を行うのか考えてみましょう。
Kさん(脳梗塞の後遺症)のご家族から「歯みがきをすると拒否され、ほとんど歯みがきが行えていないため汚れが気になる。どのようにすればいいのか」といった相談があり、訪問して口腔健康管理をすることになりました。口腔健康管理アセスメント票を読み解き、どのように口腔健康管理をすれば良いのか考えてみましょう。

1. アセスメント票からこの方の口腔の課題を書き出しましょう

-
-
-
-
-
-
-
-
-
-

記入年月日		平成 年 月 日	記入者	歯科衛生士	○ ● ○ ●																																																
氏名	脳血管疾患(脳梗塞後遺症)(男・女)	明治・大正・昭和	16年5月0日生	75歳																																																	
口の中の状況や訴え、本人・家族の希望 本人:「口から食べたい。」 家族:「口の中の汚れが気になる。」																																																					
口の中の状況																																																					
口腔機能		<table border="1"> <tr> <td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td> </tr> <tr> <td colspan="8">右</td> <td colspan="8">左</td> </tr> <tr> <td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td> </tr> </table>				8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8	右								左								8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8																																						
右								左																																													
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8																																						
咀嚼	☒ 可 ☐ 困難() ☐ 不可 ☐ 可 ☒ 困難() ☐ 不可	☐ 可 ☒ 困難() ☐ 不可 ☐ 可 ☒ 困難() ☐ 不可																																																			
嚥下	☐ 可 ☒ 困難() ☐ 不可 ☐ 可 ☒ 困難() ☐ 不可	☐ 可 ☒ 困難() ☐ 不可 ☐ 可 ☒ 困難() ☐ 不可																																																			
栄養摂取法	☐ 経口(食形態:普通・軟食・その他) ☐ 経管 ☐ IVH ☒ 経口(食形態:普通・軟食・その他) ☐ 経管 ☐ IVH	☐ 経口(食形態:普通・軟食・その他) ☐ 経管 ☐ IVH ☒ 経口(食形態:普通・軟食・その他) ☐ 経管 ☐ IVH																																																			
義歯	☐ 上(有・無) ☐ FD ☐ PD ☐ 下(有・無) ☐ FD ☐ PD ☐ 自立 ☐ 一部介助() ☐ 全介助 ☐ 常時 ☐ ときどき() ☐ 不使用	☐ 上(有・無) ☐ FD ☐ PD ☐ 下(有・無) ☐ FD ☐ PD ☐ 自立 ☐ 一部介助() ☐ 全介助 ☐ 常時 ☐ ときどき() ☐ 不使用																																																			
咬合	☐ 義歯なし ☐ 義歯あり ☐ 左右のどちらかあり ☐ 両側あり	☐ 義歯なし ☐ 義歯あり ☐ 左右のどちらかあり ☐ 両側あり																																																			
疾患	☐ う 蝕 ☐ 軽度・発赤 ☐ 中等度・微量出血 ☒ 重度 ☐ 軽度・発赤 ☐ 中等度・微量出血 ☒ 重度	☐ う 蝕 ☐ 軽度・発赤 ☐ 中等度・微量出血 ☒ 重度 ☐ 軽度・発赤 ☐ 中等度・微量出血 ☒ 重度																																																			
口腔乾燥	☐ なし ☒ あり()	☐ なし ☒ あり()																																																			
口腔清掃状況	☐ 食物残渣 ☐ なし ☒ あり() ☐ 歯 垢 ☐ なし ☒ あり() ☐ 粘膜の汚れ ☐ なし ☒ あり() ☐ 舌 苔 ☐ なし ☒ あり(色:白・黄・黒) ☐ 口臭 ☐ なし ☒ あり ☐ 自立 ☒ 一部介助 ☐ 全介助(家族)ヘルパー・看護師・その他 ☐ 朝・昼・夕・就寝前 1回/日・週	☐ 食物残渣 ☐ なし ☒ あり() ☐ 歯 垢 ☐ なし ☒ あり() ☐ 粘膜の汚れ ☐ なし ☒ あり() ☐ 舌 苔 ☐ なし ☒ あり(色:白・黄・黒) ☐ 口臭 ☐ なし ☒ あり ☐ 自立 ☒ 一部介助 ☐ 全介助(家族)ヘルパー・看護師・その他 ☐ 朝・昼・夕・就寝前 1回/日・週																																																			
特記事項																																																					

2. 口腔の課題に対してどのような解決方法が考えられるでしょうか

例: 過敏がある→脱感作を行なう

-
-
-
-
-

3. 口腔健康管理計画を立ててみましょう

長期目標：問題や状況に対応して改善・向上・修正・予防する「長期目標」を設定してみましょう

--

短期目標：次に具体的な計画を立てやすく達成の時間を設定しやすい「短期目標」を設定してみましょう

--

- * 目標設定の留意点：①主語は対象者、②目標は1つずつ設定する、③観察・測定可能である、④現実的である、⑤具体的な行動である、⑥期限が定まること、⑦対象者と共有できることです。

ケア内容：いつ、どこで、どのように、どのぐらいの頻度で行うかを考えてみましょう

口腔衛生に関すること		期待される効果
口腔機能に関すること		期待される効果

期待される効果：測定可能で状態を判断できる表現を使い具体的に記述すると結果がわかりやすくなります。

4. 口腔健康管理計画を書式に記入してみましょう

長期目標：		
短期目標	ケア内容	期待される効果
必要物品		
注意点		